



コミュニケーションニュース Communication News

近畿大学校友会 東京支部会報

第21号

発行日

令和3年10月1日

支部長/松元潤一 編集・文責/広報委員会 連絡先/〒132-0021 東京都江戸川区中央2-31-10-404 (株) 正栄設備内 TEL.03(3674)2472 FAX.03(3674)2486

校友会東京支部支部長のあいさつ



近畿大学校友会東京支部
支部長 松元 潤一
昭和61年商経学部商学科卒

東京支部校友の皆様におかれましては、益々ご健勝ご活躍の事と存じます。
皆様には、常日頃より東京支部活動にご支援ご厚情を賜りまして、厚く御礼申し上げます。
コロナ過で校友会は制限された中での活動を余儀なくされ、役員会も ZOOM を使って行ったり、昨年と同じく総会も書面にて行う事態になっております。
おそらく関東の各支部も同じような事になっていると思います。
しかし、ここにきて長いコロナ過ようやく終息の兆しが見えてきました。
今のところ感染者数も激減し飲食の規制も解除され、後はマスクを外すのみとなってきました。
喜ばしいことです。
コロナが収束しても ZOOM や SNS を活用した活動は、今後も校友会活動に生かされて行く事と思います。
在版大学の東京支部と言う特徴を生かして、まだ知りえぬ多くの校友にアプローチし相互の情報交換等の場として活用していただくよう頑張っております。
以前のようにより多くの校友が集まれる日が来る事を願っております。

柳家風柳真打昇進、記念落語、真打昇進披露興行お案内

昭和46年工学部卒 宮川 正博

鈴々舎八糸馬改め

近大校友会東京支部寄席を近大東京センターで月亭文都師匠(宮田健司S61年経済卒)と一諸に二人会で落語を披露して頂いていました、鈴々舎八糸馬さん(大谷亮H10年商卒)が念願の真打に昇進されます。

「真打決定記念落語会」

日時: 2021年11月28日(日) 12時~15時30分
場所: 有楽町 よみうりホール

「真打昇進披露興行」

日時: 2022年3月 下席より(詳しくは後日連絡いたします)
場所: 鈴本演芸場、新宿末広亭、浅草演芸ホール、池袋演芸場、国立演芸場

東京支部校友諸先輩におかれましては、足を運んでの拝聴応援宜しくお願いいたします。

大相撲令和2年9月場所13日目

平成元年卒 石原 康裕

校友会大先輩でもあります宮川先輩にお誘いいただき大相撲何場所13日目に行きました。校友の力士の取り組みを見てコロナ禍でありながら相撲観戦ができることに幸せを感じた一日でありました。枱席に二人なんて贅沢なものです。やはり校友が土俵に上がると力が入りますよね。終始興奮しっぱなしでした。大学相撲部の誇りを胸に。更なる精進を!
また観戦させていただきたいと思います。



日の出山ハイキング

令和2年11月15日(日)

平成10年度卒 安田 正徳



2020年11月15日 朝10時30分御嶽駅に集合し、参加人数17名、校友会のご家族も参加されました。

バスとケーブルカーに乗って12時に御岳山に到着し、そこから気持ちの良い林道を通って、急な山道を登ること約1時間、標高902mの日の出山頂にて昼食。

集合写真を撮りました。

晴天に恵まれ、所々に紅葉も見られ、山の稜線もとても綺麗でした。

そこから、最終目的地に向かい14時に下山を開始。

険しい山道で、足を滑らないように気を付けながら、下りること約1時間半、最終目的地つるつる温泉に到着しました。

熱めの温泉で、肌に良いつるつるした泉質で、疲れた体を癒すのに最高でした。

また、このコースを友人知人にも紹介し、一緒に行きたいと思いました。

校友会新春ゴルフコンペ

令和3年1月

平成10年度卒 安田 正徳

2021年1月吉日 千葉県にある真名カントリークラブで校友会ゴルフコンペが開催されました。天候も良く、冬とは思えないほどのゴルフ日和でした。

コロナ禍、校友会のメンバー約10数名参加頂きました。

私は、初めての校友会コンペの参加でした

が、宮川先輩、杉本先輩と一緒に頂き、ソーシャルディスタンスを保ち、色々なお話が出来て、非常に楽しいゴルフになりました。

ドラコン・ニアピン賞をはじめ、豪華賞品が用意されており、何とかドラコンをひとつ取ることができ、とても嬉しかったです。

優勝は、同じ組の杉本先輩で、ドラコン賞

も獲得されました。

大学の同期とは定期的にゴルフに行ったりしておりましたが、先輩方と一緒にゴルフとても楽しかったので、是非次回も参加したいと思いました。



大相撲観戦

令和3年3月20日(土)

平成5年卒 内山 久美子

3月20日に校友会東京支部の先輩と国技館へ相撲観戦に行き参りました。

外には、朝乃山関の登りを見ることができました。

初めての、大相撲観戦歴代の力士の写真が続きますが、子供頃見ていた力士のほうが愛着をもって、今より多く見ていたからだと思えます。

今回は、枡席という席でしたが、普段は、4人掛けですが、こういう時期でもありますので、2人掛けになっていました。これは快適です。

それにしても、間近でみると凄い迫力でした。テレビの映像とはまったく違ってこの迫力はやはり生で観ることですね。

普段はこの席で、お食事とかできるのですが、飲食も禁止になっていたように思えます。

今場所は、横綱が不在でしたので、残念ではありますが、その分、関取が優勝するいい機会です。

朝乃山、徳勝龍もでておりましたが、あいにく負けてしまい残念でした。

観客も少なかったようですが、やはり取り組みの度に声援も禁止になっていましたが、

取り組みの度にため息や拍手があり、みなさん、自然に声が出ていたように思えます。

テレビでは観れないシーンも多く、楽しんで観戦することができました。

是非、また行きたいと思えます。

今度は、もっといろんな面を見れるかもしれませんし、近大出身の力士の活躍をこれからも楽しみに応援したいと思います。

今後状況にもよりますが、より多くの校友、梅友の方と応援しに行くことができればいいなと思いました。

方正、瓶二、八糸馬3人会

令和3年3月20日(土)

平成5年卒 内山 久美子

2021年3月20日 江戸東京博物館ホール

こちら、近大出身の鈴々舎八糸馬さんが出演されるということで八糸馬さんをお会いするのも、コロナ前の花見か新年会かずいぶん前のように感じます。

寄席も今までチャンスもなく全く聞いたことがない、テレビで見たことがある程度でした。

これもやはり、直接見ることがおすす、3人の個性の違いがとても楽しくアツという間に終わった感がありました。

始まる前にアクシデントが、なんと地震です。フロアで待っている時にいきなり地震が起こり、びっくりしましたが“耐震性の建物で影響はありません！”という放送が流れた後も余震が続いていました。

時期でしたので、たいへんびっくりしたことが印象的です。

こちら、校友、梅友の皆さんで応援にいけるといいのですがひとまず、コロナが収まることを祈るばかりです。

医療従事者の方々には、大変なご苦勞が長期間つづいているので感謝の気持ちでいっぱい。みなさまにご負担をかけないためにも、また自分自身のためにも、コロナにかからないよう気をつけましょう。

多くの方と笑ってお会いできる日を楽しみにしています。



大野山桜を見るハイキング

令和3年4月3日(土)

昭和50年卒 尾上 良和

昭和50年卒尾上良和小田急線新松田駅近くJR松田駅に11:00集合しました。松元支部長、宮川相談役を始め校友等、13名が参加しました。JR松田駅から谷峨駅で降車しました。道路の端を歩き、途中人数制限の表示の吊橋を渡りました。大野山ハイキングコースの道標のあるところで小休止と集合写真を撮りました。ここからは、樹林帯の中の細い道を歩いて行きます。ほどなく行くと舗装道路に出て頼朝桜があり、ここで昼食と休憩をとりました。さらにこの先も林の中を整備された登山道が続きます。今回参加の三人姉妹の子供達も根気よく頑張って登っています。

頂上への道からまき道へ変わる所で少休止、まき道を歩くことで、時間と体力の軽減を図ります。深沢三差路で少休止しました。この先から車道を後方、前方の自動車に気を付けて下山を始めました。途中で竹筒から清水の出ているところで小休止しました。各自マイペースで歩いていましたが、大規模工事現場(新東名高速のトンネル工事)の通過はまとまって行きました。谷底辺りから高い支柱の鋼板道路をガードマンの指示を受けて通りました。このあと単調な車道で皆さん少々疲れてきた様子で、山あいの旧バス停で最後の休憩をとりました。ここより約45分で山北駅近くの桜温泉に着きました。線路沿いに桜並木が続き、最盛期を過ぎていました。

が、風が吹くと桜が舞う花見ができました。桜温泉(炭酸カルシウム人工温泉。効能疲労回復)では40分で入浴して16:16発の電車に乗ることを決めました。結果なんとか電車に間に合い松田駅で降りました。梅原さん一家は先に帰られました。食堂で軽くマスク着用の反省会をしました。コロナ禍の中で、テレワーク等の働き方の話があり関心をもって聞くことができました。最後は急ぎ気味の温泉で疲れが癒やされたかわかりませんが、天候に恵まれハイキング中のけがや事故も無く終えることができました。参加して頂いた皆様大変お疲れ様でした。ありがとうございました。



相撲観戦 令和3年5月15日(土)

平成27年卒 本近 慎一郎

2021年5月15日に両国駅前集合し、相撲観戦に行きました。

国技館の近くを普段は通りますが、相撲観戦自体は初めてで楽しみにしておりました。初めて間近で観戦する力士の取組は迫力があり、テレビとは異なるものがありました。尚、近畿大学OBの力士も何名か出場されておりました。

昨今の事情が終わりましたら稽古等もOB会の皆様と見学できればと存じます。

87回一木会ゴルフコンペ 令和3年5月23日(日)

平成元年卒 石原 康裕



87回一木会ゴルフコンペは、令和3年5月23日(日)真名カントリークラブ。ゲーリープレイヤーコースで行われました。ゲーリープレイヤーコースはケーブルカーでコースに移動します。また、ヨーロッパのお城のようなゲストハウスで最初から圧倒されます。ルールは新ペリア、ダブルパーカット。

上限HDC36

OUTコース 午前9時27分からスタートです。

参加者は、中嶋 弘(50電子卒) 松元 潤一(61商経卒) 石原 康裕(H1法卒) 土井 康栄(45農卒) 宮川 正博(46呉工卒) 金城 敦(54経済卒) 少人数の開催となりましたが終始楽しくゴルフをいたしました。

優勝者は土井先輩です。BMは、小生がいただきました。



亀戸～浅草ハイキング 令和3年7月31日(土)

平成27年卒 本近 慎一郎

亀戸駅に10時に集合し、松元支部長、宮川相談役含め13名が参加しました。

亀戸駅から浅草駅まで歩くコースで、亀戸天神、大横川公園、牛島神社を経由し、浅草駅まで歩きました。

天気も丁度良く、絶好のハイキング日和でした。

亀戸天神では写真スポットもあり、藤の花が綺麗に咲いていました。

大横川公園では小川があり、涼しい雰囲気の中でハイキングができました。

スカイツリーの近くで記念撮影を行い、観光気分も味わえました。

押上から浅草に向かう際に東京ミズマチを通り、隅田公園に向かいました。

隅田公園には牛島神社があり、そちらで青空の下で昼食を取りました。

最後に浅草寺にお参りを行い、解散となりました。

コロナ渦ですので急ぎ足のハイキングとなりましたが天候にも恵まれ事故無く終えることができました。

参加して頂いた皆様、ありがとうございました。

